

クライストチャーチと日本の学校の違い

小川 愛珠

私は、バディが通う Villa Maria College と私が通う学校との違いについて調べました。

①ブレイクタイム

クライストチャーチの学校にはブレイクタイムがあり、私の通う学校にはブレイクタイムがありません。そこにはクライストチャーチと日本の生活の文化の違いがあると思いました。ブレイクタイムの時の様子は10人ぐらいのそれぞれのグループで集まって食べていました。



②昼ご飯

クライストチャーチでの昼ごはんはお弁当でしたが、日本の私の通う学校の昼ご飯は給食です。私の通う学校は公立ですが、バディの通う学校は私立です。私立や公立にかかわらず、クライストチャーチの学校の標準スタイルだそうです。



③授業

- ・クライストチャーチの学校は、1つずつの授業時間が1時間半と長く授業数が少ないですが、日本の私が通う学校は、1つずつの授業時間が、50分で授業数は多いです。
- ・日本のテストはとても静かで周りの人と話していたら怒られます。または注意されます。ですが、クライストチャーチの学校でのテスト時間は何人かの話し声が聞こえてきました。
- ・クッキングの時間は学校のエプロンなどを使いました。
- ・みんな、各自の持っているパソコンで授業を受けていました。



④学校全体のことについて

- ・部活動は、まったく見られませんでした。
- ・授業時間や、授業数の関係からか学校が終わるのが水曜日は2時半、他の日は3時ぐらいです。日本と比べたらとても短いです。

⑤登校について

車で親に送ってもらう人もいれば、自転車で行く人もいました。歩いてくる人もいました。